

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和元年8月1日

施設名	交通安全こどもセンター	所管課室	文化生活スポーツ部 県民生活・男女共同参画課
-----	-------------	------	---------------------------

1 施設の概要

指定管理者名	(特非)たびびと	指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
施設所在地	高知市比島町4丁目8番地		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の許可等に関する業務 ・利用料金の徴収に関する業務 ・施設等の維持管理に関する業務 ・交通安全指導の実施に関する業務 ・交通安全こどもセンターの設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務 		
施設内容	<ul style="list-style-type: none"> ・面積 : 13,300㎡ ・施設・設備 : 模擬交通施設、交通教室、事務所、教材格納庫、ゴーカート、自転車、蒸気機関車等 ・開園時間 : 午前8時30分～午後6時 ・休園日 : 12月27日から翌年の1月1日まで ・利用料金 : ゴーカート 1人乗り 100円/回、2人乗り 160円/回 2人乗り回数券 1,600円/11回 		
職員体制	常勤職員: 2人 非常勤職員: 1人 パート・アルバイト: 10人 合計: 13人		

2 収支の状況

単位:千円

		28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	令和元年度(予算)
収入	県支出金	6,248	6,248	6,250	6,250
	使用料・手数料	9,246	10,270	9,499	9,000
	その他	993	924	852	690
	収入計 (a)	16,487	17,442	16,601	15,940
支出	管理運営費	5,474	5,505	5,566	5,812
	人件費	10,934	11,732	10,936	10,128
	支出計 (b)	16,408	17,237	16,502	15,940
収支差額 (a)-(b)		79	205	99	0

3 利用状況

	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	令和元年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	130,710	144,541	134,672	目標は設定していない
②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)			
		一般来園者	交通安全教室利用者	イベント来園者
	時 期	通年	同左	同左
	方 法	アンケート用紙配布	同左	同左
	回答数	17	62	56
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・お手洗い場も使いやすく楽しかったです。 ・交通安全教室を毎月やって交通安全のことをみんなに知ってもらいたい。 ・いつも楽しい。優しい方がいっぱいいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前に歩行に関する交通安全を学ぶいい機会になった。 ・親切にわかりやすく説明をしていただき、子供たちは命を守ることや安全に対しての意識を高めることができました。 ・花もたくさん咲いて、天気も良く、子供たちはゴーカートに来ることもできとても喜んでいました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供とふれあう機会ができて楽しかったです。 ・折り紙の見本を配ってくれたのが良かった。 ・親子ともに勉強になりました。ありがとうございました。
○利用者意見等を踏まえた対策				
(意見) 怖い本を増やしてほしい。 (対策) 新たに購入してバス図書館およびロビーに置いた。				
○その他				
アンケートについては、施設やイベントへの期待など、概ね好意的な意見であったが、新しい遊具の設置についての要望もみられた。 交通安全教室は分かりやく丁寧な指導で、親子で楽しみながら学ぶことができると好評価。				
③その他特記事項				

4 平成30年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・減速くんを導入するなど、安全対策を実施している。 ・不審者に対して警察との連携などすばやい対応ができている。 ・今後とも県と協議しながら取り組んでほしい。 ・ボランティア、関係業者と協力し、施設の管理運営に努力をしている。 ・施設管理は適切にできている。大きな事故がなかったとのことで安全管理が十分行われていたと思われる。
②施設利用促進等に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行雑誌等、県外客(旅行者)へのPRにも力を入れてほしい。 ・PR、メディアの活用と教育の場(学校など)との連携をしてほしい。 ・以前は、マスクミや独自の促進等に、取り組んでいたが、最近はその点が弱くなっているのではないか。 ・少子化で交通安全教室の参加者減はやむを得ないが、対象者を新たに掘り起こしてほしい。またSNSのさらなる活用を期待する。
③経営状況	<ul style="list-style-type: none"> ・天気に左右される中、ゴーカートの収入も良くなっている。 ・よく努力している。 ・無駄な支出もなく、自分たちでできることはやる意欲が見受けられる。 ・適正な経営に努めている。
総合評価	(総合評価) <ul style="list-style-type: none"> ・減速くんの導入、樹木医との連携、花見客への対応のためのコース変更、職員等への研修など、安全対策にも力を入れており評価できる。 ・50周年を迎えようとする施設をよく維持管理している。今後とも堅実な運営を行ってほしい。 ・少ない人員体制で十分事業目的を達成している。 (指摘事項) <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少の中、もう少し県外客へのPRを行ってほしい。 ・よく手入れがされているが、樹木の立ち枯れがかなりあるように見受けられる。事故につながらないうちに、何か手を打ってほしい。

【評価の目安】

- A: 仕様書に定める業務内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた
 B: 概ね仕様書に定める業務内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた
 C: 仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善のための工夫や努力が必要
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する